

## 横浜災害ボランティアネットワーク会議

令和元年度 第5回運営委員会について報告します。

日 時	令和元年9月12日(木) 18:30~20:30
会 場	横浜市健康福祉総合センター 10階社協会議室
参加者	運営委員：14名 オブザーバー：2名（横浜市市民局） 事務局：3名

代表あいさつ：

### 【共有】9月3日の豪雨・台風15号の被災対応について

（横浜市市民局）

横浜市の対応について。別紙

（泉区災害ボランティア連絡会）

特に大きな被害なし

（鶴見区災害ボランティアネットワーク）

停電があったが、浸水はなかった。街路樹が倒れ、駐車場の屋根が飛んだりしたが、特に大きな被害なし。

（ガールスカウト横浜市連絡協議会）

崖崩れ、倒木により道路の寸断などがあり、ニュースでも状況が映っており驚いた。避難勧告が出て、避難することは難しいと感じた。

（認定NPO法人市民セクターよこはま）

横浜市市民活動支援センターとしての状況。現在事務所のある建物は工事中で足場が組まれているため、何か起こらないか不安であった。壁が一部めくれ、看板が倒れた。電車が止まっていたが、貸館業務があるためそれぞれ歩いて出勤した。地震でなく、台風でも業務においてさまざまな対応があると感じた。

（横浜栄・防災ボランティアネットワーク）

危険箇所として指定されていたところが解除されたばかりだったにも関わらず、3日の大雨で崖崩れが起きてしまった。人的被害はなし。その後の台風であったが、看板が壊れたり飛ばされたりした。その他小さな被害があったようだが、人的被害は聞いていない。

（南区災害ボランティアネットワーク）

3日の大雨では港南区で被害があるということで、車で状況確認に向かったところ、近所同士で片付けをしたりしていた。ボランティアを頼んでいいのかわからない、床下の泥をどうしたらいいかわからない、という住民の声もあった。南区でも近隣区として何かお手伝いができる、ということをお伝えした。日野川からの氾濫で浸水したよう。港南区社協と災ボラで依頼があった家へ片付けに入ったそう。南区では災ボラメンバーで被害のあったところをまわり、写真を撮って情報を集めた。

（NPO法人かながわ311ネットワーク）

自宅近辺は特に被害なし。今回の台風のようにタイムラインが予想できるものは、早めに対応

しないと大変だと感じた。

(保土ケ谷区災害ボランティアネットワーク)

倒木が結構あった。車の渋滞が発生しており、近所から出られない状況だった。

(港南区災害ボランティアネットワーク)

3日4日において、人的被害はなかったが、床上浸水があった。日野小学校付近で2つの川がぶつかり、うまく流れなかったため、付近が浸水となった。区は床上浸水4件と発表しているが、状況確認すると8件くらいあった。そのほか上大岡の駅近くで浸水、道路冠水が5か所、崖崩れ1か所、ブロック塀等破損2か所あり。ハザードマップで被害が想定されていないところが床上浸水したことがショックだった。

車椅子の方からボランティア依頼が区社協にはいり、災ボラメンバーと他のボランティア団体に支援に入った。区社協では片付けのボランティア依頼があったところへ、ボランティアセンターに登録しているボランティアに依頼し、派遣していたよう。

9日の台風では、人的被害2件(擦り傷程度)、住宅被害55件、(外壁、屋根などの破損)、物置等の転倒20件、倒木など道路被害49件、その他被害も多くあった。屋根が飛ばされた家は、その後の雨で家の中が濡れたよう。避難所は4か所開設、2か所で避難者がいた。

(磯子区災害ボランティアネットワーク)

災ボラメンバーでLINEで情報共有したが、ニーズの把握はできていなかった。千葉県がひどいとのことで、充電器や発電機を持っていこう、という案があり準備しているが、県外のボランティア受付しているところがまだないため、保留状態となっている。

(神奈川災害ボランティアステーション)

東金市、市原市に本日、水をもって訪問し、ニーズを聞き出した。団体としてどうなったらどう動く、という決まりがないので、考えておいた方がいいと感じた。千葉はガソリンスタンドが半分くらいしか空いていなかった。飲料水と雑用水とわけて282リットルを持っていき、雑用水は残ったので、市原市に持っていった。自助の大切さを感じた。

(金沢区災害ボランティアネットワーク)

3日豪雨では区社協で一部浸水したよう。自分自身、台風を予想して、出勤せず在宅での仕事にするなど工夫ができたと感じた。金沢区は倒木が多かった。

台風では、なにかあったときのためにアマチュア無線として無線機の電源を入れていた。夜中に誰か無線で話しているのが聞こえ、被害の状況を情報交換している様子であった。

アマチュア無線では地震の場合、震度3以上で被害状況を確認し、区役所に報告することとなっているが、台風の時もできると感じた。何かあった場合には無線機を用いて情報集めができると感じた。

(神奈川県生活協同組合連合会)

施設で雨漏り、商品の欠品などあったが、県内としては大きな被害はなかった。千葉の生協へはコープみらいで対応している。

市外に住んでいるが、停電や崖崩れもなく、田舎より都会の方が被害や影響があると感じた。今回行政は台風の状況が酷くなるまえに避難所を用意し、情報発信がされていたのがよかった

と感じる。

(神奈川災害ボランティアネットワーク)

台風では、神奈川県下で災ボラを立ち上げる可能性があるか聞いた。立ち上げる可能性がある場合には市社協で情報を集めてほしい。危機感をあおってもいけないので、立ち上げる可能性がある場合にのみ連絡をしたいと考えている。

(横浜市社協)

9日の朝、区社協と状況確認をした。貸館業務等もあるため、区社協や地域ケアプラザなど運営施設は9時に開館しないといけない。本会の建物では10階のプレイルームに雨が吹き込み、雨がはいったことで匂いも立ち込めている。

出勤が難しい職員もおり、出勤体制を考える必要があると感じた。

## 議題1 今年度の研修について(資料1)

資料1に基づいて事務局より説明

### ●ICT研修について

(意見)

- ・DITSをすすめている東海大学の内田先生を講師にお招きし、AブロックでICT研修を計画している。Aブロックだけでなく、全体に参加を呼びかけたいと思っている。神奈川区が幹事だが、市災ボラと共催にし、研修後、シミュレーションもできると良い。
- ・それまでにツイッターを使える環境にしておいていたほうが、実際に体験もできてよい。
- ・各区の被害情報も送ってもらうと、支援センターで集約もできる。

(決まったこと)

- ・市災ボラと共催可能か、Aブロック内で調整していただく。
- ・担当：区災ボラ連携班

### ●啓発研修について

(意見)

- ・12/3に内閣府で広域連携の講演会をしてもらう。災害時にはかなりの数の団体が集まるが、平常時には集まらない。しかし日々取り組むことが必要、ということをお話しいただく予定。
- ・県では広域連携を考えており、全国的な団体と連携を考えている。しかし区・災ボラ・社協の3者で連携がとれたうえで、必要であれば広域団体と関わる、というようにしていきたい。
- ・一般の方も対象とした啓発研修ならば、直近の災害から学ぶ、というほうが、日頃災害に関わっていない方も聞きやすいのではないかと。千葉県での台風被害において、うまくいかなかった事例など。自分の区ではなくても、近隣で被害があると、近い話にある。今が啓発しどきでは。
- ・避難所でどこまでするべきか、運営委員ですべて共有できているか。避難所運営で二次災害がでないようにするには。
- ・風水害のタイムライン防災。東京で研修が開催されている。

- ・常総市での水害で関わられた JUNTOS 横田さん。外国人支援もしている。長期的な復興、ということで良いのではないか。
- ・研修の周知について、アニマートを1月中下旬に1万部発行。横浜市の後援は必要だがそれに載せられるか。

(決まったこと)

- ・担当：市域連絡会班
- ・テーマ：風水害
- ・開催時期：2月上旬くらい。
- ・講師：第一候補 JUNTOS 横田さん

## 議題2 各班からの報告

### ●情報・広報班

- ・NEWSLETTER 最終稿。

当初2, 3面は会員紹介だったが、会員研修の内容をもっと会員に伝えた方がいいのでは、ということから内容変更。

支援センターの内容を限られたスペースですべて盛り込めないので、連載で紹介していく、という話があがった。

## 議題3 今年度運営委員会で検討していくこと(資料2)

- ・時間の都合で次回の検討事項とした。

### 【確認事項】 今後の運営委員会及び実行委員会のスケジュールについて

- ・実行委員会 10月8日(火)横浜市健康福祉総合センター 8F 大会議室8AB
- ・次回運営委員会 11月11日(月)横浜市健康福祉総合センター 8F 大会議室8F

### 【報告事項】

#### 1. ブロック別連絡会報告

A: 進行中

B: 10月15日(火)磯子。

C: 次回瀬谷区が幹事区。日程未定。

D: 本日ブロック内の出席者がいないため、共有なし。

#### 2. 県災ボラより

- ・12月3日内閣府主催3者連携講演会。午前講演会、午後グループワーク。
- ・9月22日DITS研修会実施
- ・11月14日18:30~県内の団体を呼んで交流会実施予定。

### 3. 各区の報告

(泉区災害ボランティア連絡会)

区対策本部と地域防災拠点委員長が集まり、社協で電話での情報伝達訓練をした。拠点の人も内容をどこまで伝えれば良いかわからなかった様子。ボランティア対応できないものを、その場で断っていいのかわからなかった。ニーズ聴き取りの研修が必要だと感じた。

(ガールスカウト横浜市連絡協議会)

11月6日に秦さんに来ていただき、講演会を予定。

(認定NPO法人市民セクターよこはま)

災害時に何かしたい、というNPOもいるので、冬くらいに勉強会をしたいと思っている。

(横浜栄・防災ボランティアネットワーク)

地域防災拠点訓練へ参加。12月1日に拠点とのクロストークを開催予定。今年で4年目となるが、年々参加人数が減ってきている。

(南区災害ボランティアネットワーク)

帰宅困難者の徒歩訓練を独自で実施。障害当事者のグループや障害児の親のグループとの連携で、顔の見える関係をつくるため10月10日17:30～研修会を実施予定。

(NPO法人かながわ311ネットワーク)

9月26日から県民センターで市民活動フェアがあり、東北物産、防災マップの展示コーナー等する。戸塚区の地域防災拠点のアドバイザーをしているため、訓練を見せていただく予定。

(保土ヶ谷区災害ボランティアネットワーク)

地域防災拠点訓練のなかで、区役所と一緒にペット同行避難訓練をする。10月19日の区民まつりへの参加の準備をしている。

(港南区災害ボランティアネットワーク)

特になし

(磯子区災害ボランティアネットワーク)

9月20日シミュレーション実施。これまで磯子センターが会場だったが、今年初めて磯子公会堂で実施となる。

(神奈川災害ボランティアステーション)

災害の即応ボランティアとして、自助、公助のことなどのマニュアルができていますので、広めていきたい。

(金沢区災害ボランティアネットワーク)

地域防災拠点訓練が始まるので、依頼があれば参加する。2か所は参加予定。2月1日にシミュレーションを実施予定。

(鶴見区災害ボランティアネットワーク)

1月16日にシミュレーションを実施予定。